

Z会が、NHKエデュケーショナル<キッズワンダーランド>の“KIS プロジェクト”に協賛

<http://www.n-kids.jp/>

『キッズワンダーランド <http://www.n-kids.jp/>』（企画・運営 株式会社NHKエデュケーショナル）の『KIS プロジェクト』は、このたび株式会社Z会よりご協賛をいただくことになりました。

『KIS プロジェクト』はNHKエデュケーショナル『キッズワンダーランド』と東京大学『開一夫（ひらき かずお）研究室』の共同研究による取り組みで、幼児にとっての安全・安心なデジタルコンテンツを研究、『キッズワンダーランド』を利用する0～5歳児の子どもとその親、13万人を対象に、インターネット利用によって親子がどのような関りをもって遊んでいるのかなどを調査しています。

一方、株式会社Z会は、2010年4月より幼児年長コース（5歳～6歳対象）をスタート、幼児コース及び小学1・2年を対象にしたコースにおいて、教材を通して親子で過ごす密な時間を大切に、さらに、子どもの好奇心を中心とした“自ら考える力”と自ら伸びる力“自伸力”の育成を行っています。

このような双方の、子どもの成長に対する親の関りの大切さ、親子間のコミュニケーションを促進するコンテンツの必要性についての認識が一致したことから、本プロジェクトの研究意義に賛同くださったZ会より本プロジェクトに協賛をいただくこととなりました。

今後は研究協力や共同コンテンツの開発なども検討・実施していきたいと考えています。

KIS プロジェクトの説明

「KIS プロジェクト」は、幼児と、幼児をとりまくデジタル環境に関する調査と安心・安全なデジタルコンテンツ開発を行うため、キッズワンダーランドを利用する0～5歳児の子どもとその親、13万人を対象にしたインターネット調査を行い、この共同研究により得られる成果を、今後よりよい幼児向けのデジタルコンテンツ創出のために活用していきます。

(プロジェクトページ：http://www.n-kids.jp/kis_project/)

《研究内容》

共同研究「なかまさがし」のレポートページ

(http://www.n-kids.jp/kis_project/report.php)

共同研究 「どっちかな？」

子どもたちが、「言葉」と「動き」の対応関係をどのようにとらえているのかを知ることがをねらいにしています。

10月22日（金）より「どっちかな？2」もスタートしました。

<NHKエデュケーショナル キッズワンダーランド・サイトの説明>

「キッズワンダーランド」は、0歳児～5歳児の子どもとその親を対象に、初めてのインターネット体験を応援することを目的としたサイトです。ユーザーは無料の会員登録をすると、仮想の島「キッズワンダーランド」の空間にできる

自分の部屋で、NHKの人気幼児番組『いないいないばあっ!』の“ワンワン”、「おかあさんといっしょ」の“スプー”、「みいつけた!」のコッシー、サボさん、スイちゃんのいずれかを選んで一緒に遊ぶことができます。ゲームをしながらパソコンのマウス操作の「クリック&ドラッグ」を学ぶことができるなど、初めてパソコンに触れる子どもでも楽しめるように作ってあります。また、島や街の開発に参加したり、写真やメッセージを投稿することができたりするほか、サイトにアクセスするともらえるポイントで「キャラクターの塗り絵」を購入することができるなど、ゲーム以外にも楽しいしかけがいっぱいです。現在0歳児～5歳児までの幼児とその親、13万人がサイトを訪れています。

<株式会社Z会 会社概要> <http://www.zkai.co.jp/home/about/>

通信教育事業（幼児コース、小学生コース、中学コース、高校コース、キャリアアップコース）

首都圏および関西圏の教室事業、出版事業、模擬試験を運営。

法人設立 2000年（創業1931年）

資本金 1億円

代表者 代表取締役社長 加藤文夫

本社所在地 静岡県駿東郡長泉町下土狩105-17

株式会社NHKエデュケーショナル：平成元年設立以来、NHKの教育テレビを中心に「こども幼児」「教育・教養」「趣味・生活」の専門分野で番組制作・テキストやDVD・イベント等を企画・制作。

本件担当：NHKエデュケーショナルこども幼児部 デジタル開発（03-3481-1027）高坂、藤内（トウナイ）